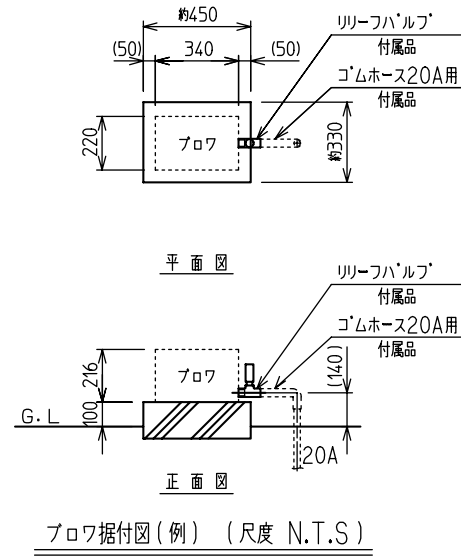
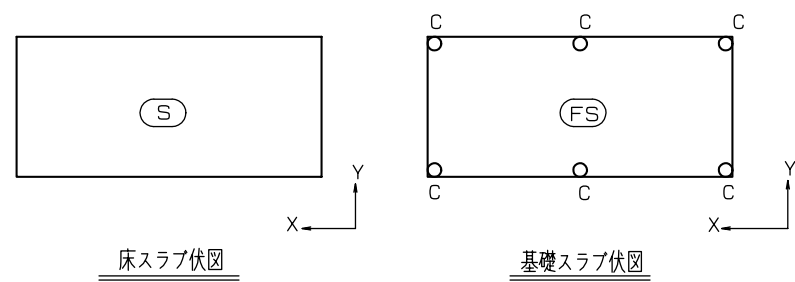
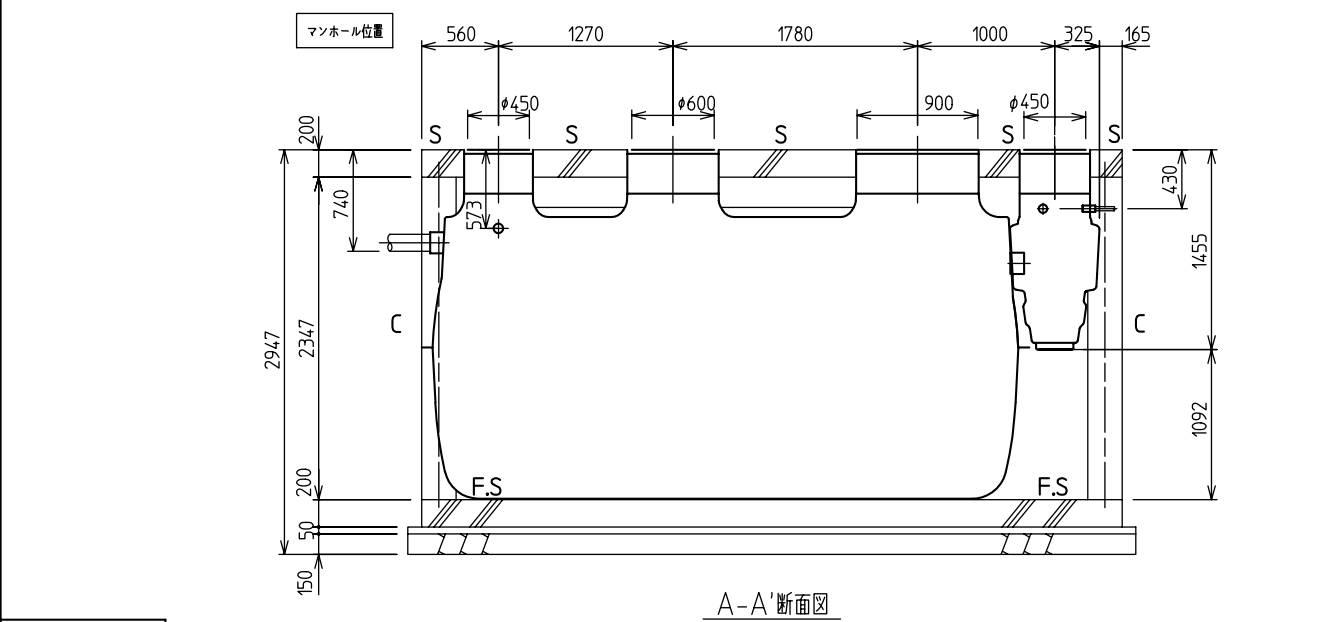
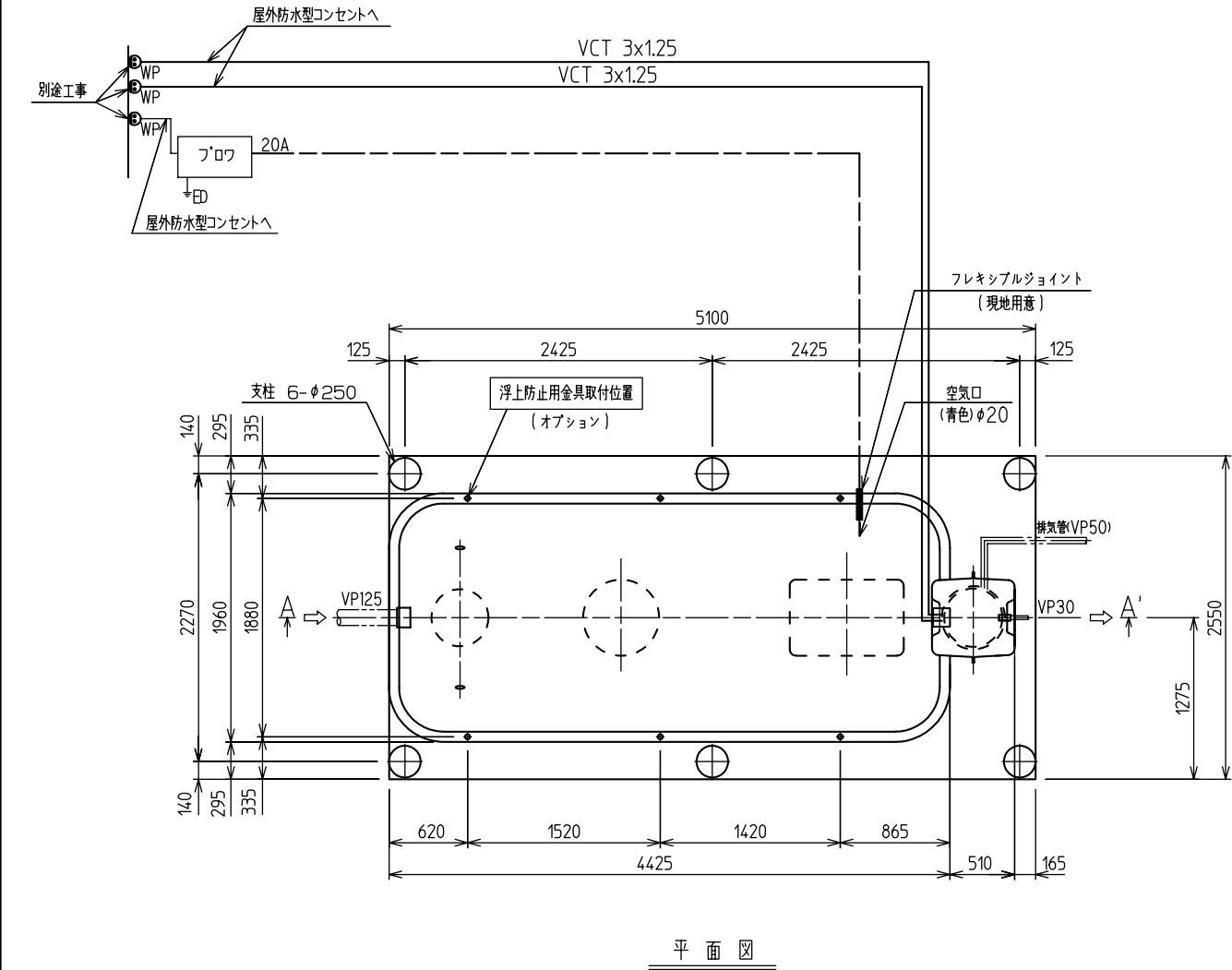
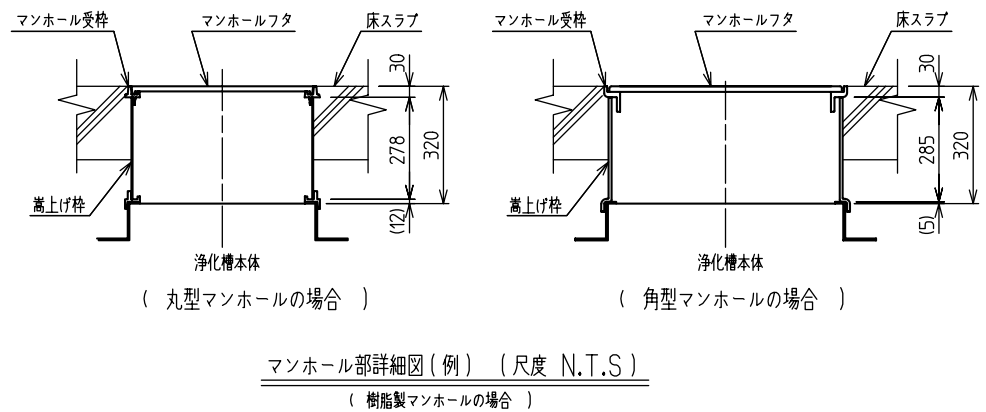
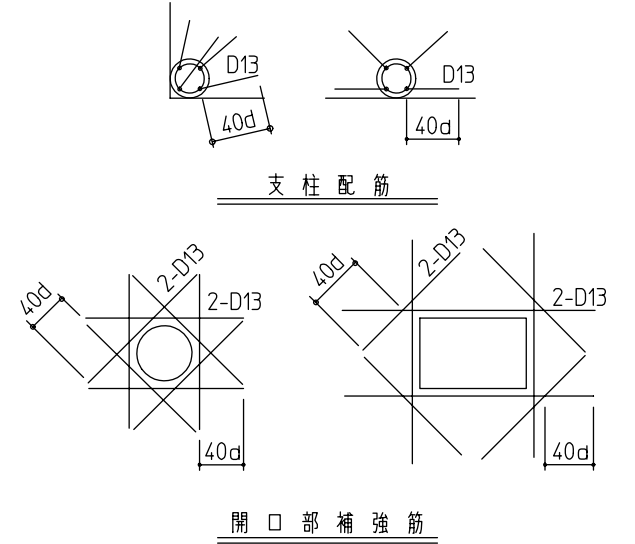


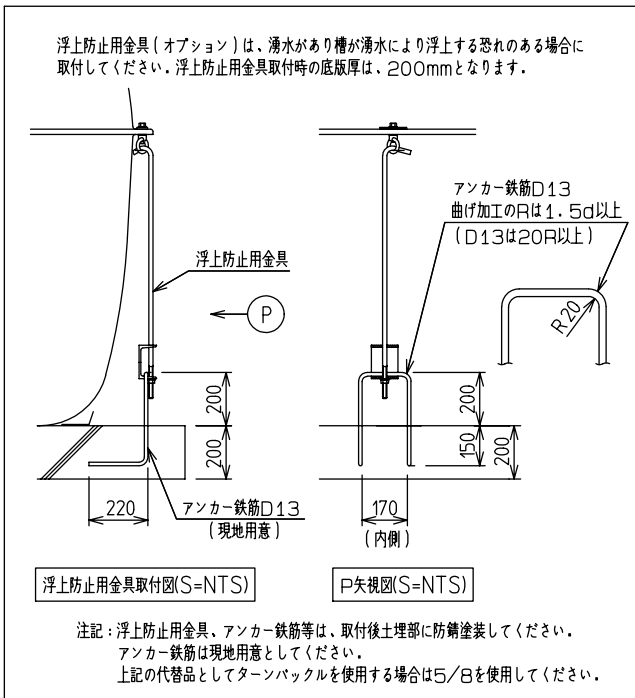


配筋仕様			仕様		
名称	版厚	記号	仕様		
床スラブ	200	S	X方向	D10	◎200 ダブル
			Y方向	D10	◎200 ダブル
基礎スラブ	200	FS	X方向	D13	◎200 ダブル
			Y方向	D13	◎200 ダブル
柱	φ250	C	主筋	4-D13	HOOP D10◎100

(注記)
鉄筋 : SD295A
コンクリート : FC=21N/mm²
開口部補強筋 : 各1-D13 ダブル
駐車場仕様 : 乗用車(T-2)安全荷重5kN
: 駐車場(T-6)安全荷重15kN
地下水位 : 仕上り面-500以下(満水仕様時)



- 注記)
1. 空気配管の本体取付部は、フレキシブルジョイントを使用してください。
 2. 屋外防水コンセント(アースターミナル付)を用意してください。(別途工事)
電源の一次側には、漏電遮断器(ELB)を付けてください。
(放流ポンプの電源には、各ポンプ毎に1個ずつ取付けてください。)
 3. 嵩上げ枠は「マンホール部詳細図(例)」を参考に高さを調整して施工ください。
 4. 「マンホール部詳細図(例)」は樹脂製マンホールの場合を記載しています。鋳鉄製マンホールの場合は別紙(図面番号YUE73312:マンホール部詳細図)をご確認ください。
 5. 流入管、流出管、臭突管、排気管、空気管(浄化槽~機器)、電気配線、電線管は現地にて用意ください。
 6. フロワは仕様異なる場合があります。
 7. 放流ポンプの配線は、内径28mm以上の電線管を使用してください。
(電線管内にポンプのプラグを通す場合は、内径36mm以上の電線管を使用してください。その際、電線管の接合部は、発泡ウレタンにより気密シールを行ってください。)
 8. 放流ポンプの電線管端部は、発泡ウレタンにより気密シールを行ってください。
 9. 放流ポンプ槽が付く場合は、必ず臭突管工事を行ってください。
 10. 工事前に施工要領書をお読みいただき、正しい施工を行ってください。
 11. 行政庁等の指導がある場合は、行政庁等の指導に従ってください。



作番	製図	ヒラカワ	09-07-07	第三角法	品名	駐車場(4t以下)仕様・深埋め300
	審査	オオヌマ	09-07-07	尺取	KGRN-35Pセコウス*	
	承認	ヒビノ	09-07-07	1:40		
	株式会社 ハウステック			結城 図番	YUC 210818	